

伝統工芸や工業技術など、各分野において優れた技術や業績を持つ人を表彰する「現代の名工」。昨年11月、厚生労働省より「2020年 現代の名工」150名が発表され、那覇市からは陶工の島袋常栄さんが選ばれました。数々の功績を残し、壺屋焼の世界で活躍している島袋常栄さんの陶工になるまでの道のり、そして、今後の展望について話を聞きました。(取材/秘書広報課)

押しもあり決心しました。

島袋常栄さん(77歳)



現代の名工  
陶工

### —35歳での決断

陶芸に触れたのは壺屋小3年生の時、先生に呼ばれ職員室でシーサーを作ったのが最初。この時の作品が那覇市教育委員会主催の图画工作の展覧会で教育委員長賞をもらい嬉しかったのを覚えています。

大学卒業後は会社員として働き、しばらくは陶芸から離れた生活を送っていましたが、35歳の時に両親から「壺屋の伝統ある仕事だから一緒にやろう」と誘われたことをきっかけに壺屋焼の世界へ。その時はすでに結婚もして子どももいたので、一家の大黒柱として家族を養えるのか不安はありませんでしたが、「お父さんの仕事をやりなよ」という家族の後押しもあり決心しました。

### —シーサー一途に46年

父は生糀のろくろ師で、弟も幼少の頃から才能を發揮。そんな弟の姿に影響され、また、小さい頃から側で見ていた父の弟子たちが皆シーサー・スクヤー(シーサー職人)であつたこともあり、シーサー作りの道に進むことに。

シーサーを作り始めて今年で46年。職人の技が光る手びねりシーサーは、巻き毛から爪の形一つとっても制作者の特徴が表れています。特に目はシーサーの表情を決める大事な作業なのでとても緊張します。日々周りに「このシーサー、あんたににちょいさ」と言われると、職人としての喜びを感じます。

印象に残っている作品の中に、壺屋と牧志駅近くにある「うふシーサー」があります。高さ3・5mある巨大なシーサーは陶工7人で5か月間かけて制作しました。こんなに大きいのは一生にそう何度も作れるものじゃないですね。

これまで多くの弟子を指導してきました。彼らが県内外で活躍することを楽しみにしながら、自分の技も磨いていこうと思います。

シーサーは守り神として、昔から沖縄の人々の生活の中にありました。悪を退治し、いい風を呼び込む、幸運の神様です。

今後は面獅子やハリ型獅子など伝統的な置物シーサーだけでなく、壁にはめ込む形の新しい壁面シーサーにも挑戦していきたいですね。

### —新化する伝統の技



全国各地で猛威を振るう新型コロナウイルス。市内においても飲食を伴う会食や家庭内感染による感染者が多数確認され、これまでの市在住の感染者累計は1691人に上ります(12月15日時点)。「うつさない」という意識が重要です。安全・安心な暮らしを守るためにも、日常生活における感染対策の徹底をお願いします。

## 続けよう!みんなを守る感染対策。



牧志駅付近にある「うふシーサー」



那覇市の公式  
Youtubeチャンネル  
で、島袋さんの作業  
風景を配信しています。  
現代の名工の技をぜひ  
ご覧ください!



**島袋陶器所** ☎ 868-2507  
壺屋の伝統ある手びねりシーサー  
の他、お皿などの雑器類も販売  
しています。  
住所 ▶ 那覇市壺屋1丁目22番25号  
金城マンショングループ  
営業時間 ▶ 11時～18時(不定休)



問 那覇市保健所 ☎ 853-7971

## 広告

**不動産のプロが  
あなたの  
「土地・建物」を  
無料で査定します。**

オロク商会 株式会社

オロク  
TVCM  
絶賛放映中



TEL(098)858-0069

土地・建物・スピード査定! 営業時間/9:00~17:30 土・日・祝営業中! オロク  
FM Okinawa 87.5MHz 不動産査定ハウマッチ 毎週木曜日14:50~放送中  
又吉 未乃 具志 浩和

例えば  
こんなとき  
お電話ください!

- いくらで売れるのか知りたい
- 査定から売却までの説明を聞きたい

価格査定実績、300件  
査定のお申し込みは今すぐこちらまで!

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1丁目27-15  
FAX:098-858-0020 沖縄県知事免許(3)4058号  
オロク商会 検索 HP <https://oroku.co.jp/>